



はこだて キャンパスプレス

函館市高等教育機関ガイドブック 2009・春

Vol. 9



Hakodate
Campus
Press

北海道教育大学函館校
北海道大学水産学部
公立はこだて未来大学
函館大学
函館大谷短期大学
函館短期大学
函館工業高等専門学校
ロシア極東国立総合大学函館校

この街で、一緒に学んでみませんか？

函館はことし開港から150年となる節目の年。

ハイカラ文化が今なお残る歴史的な建造物や街並みなどは、

ここを訪れる多くの人々を魅了しています。

また穏やかな気候や身近に感じられる豊かな自然は、

そこに住まいし、学ぶうえでも非常に心地よい環境です。

そして地方都市ならではの人の温かさや、

様々な活動も盛りだくさん。

ぜひあなたもこの街で、一緒に学んでみませんか？



函館市



キャンパス都市・函館	1
開設学科一覧	2
資格可能取得一覧	3
■ 北海道教育大学函館校	4
■ 北海道大学水産学部	5
■ 公立はこだて未来大学	6
■ 函館大学	7
■ 函館大谷短期大学	8
■ 函館短期大学	9
■ 函館工業高等専門学校	10
■ ロシア極東国立総合大学函館校	11
年間予定表	12
大学連携事業トピックス	裏表紙

キャンパス都市・函館

函館では、まち全体があなたのキャンパス！

8つの大学・短大・高専がある街、函館。

この街ではいま、各校が互いに連携し新しい取り組みを始めています。

「キャンパス都市・函館」。いわば、まち全体がひとつの大学のキャンパスであるかのような街になることを目指しています。今年度からは他の大学の授業にも参加できる「単位互換制度」を本格化させました。

また函館で学ぶことの魅力を多くの皆さんに知ってもらえるよう8校が共同で情報誌の発行などを進めています。ここではそうした連携事業をいくつか紹介します。



単位互換制度 今年度80講座以上が対象に。集中講義にも注目！

隣りの大学の授業を受けてみたい！そんな願いが叶うかも。各大学が開講する講義を他校の学生も受講することで単位取得ができる制度です。今年度は半期・通年科目約80講座、集中講義3講座が対象、語学や実技科目など内容も多彩です。



本年度、単位互換制度を受講している学生さんにお話をうかがいました。

「自分の大学しか知らないなんて、もったいない！」

極東大「ロシア文化史」を受講中

北海道教育大学函館校 4年 下村 さおりさん・浜 愛乃さん

現在4年生で授業が少ないこともあり、この制度を使って自分に興味のある科目を受講しています。自分の大学だけだと講義内容は限られてしまうし、他の大学は授業の雰囲気も全然違うので新鮮です。大学周辺のお店を周るのも楽しみの一つ。何かが始まるときっかけがあると思うので、1～2年生にこそ積極的に利用してほしいです！

「華道の授業を楽しんでいます。」

大谷短大「伝承文化」を受講中

北海道教育大学函館校 4年 干場 衣知乃さん

自宅から大谷短大が近かったこともあって、受講してみました。自分の大学のサークルで習ういけ方とはまた違ったいけ方を学ぶことができ、毎回とても興味深く参考になっています。また、習っているのは「自由花」で、お客様にみせるといった意識をもちながら自由な感覚・発想で表現できるのでいけやすく、楽しんでいます。

今年度開講の 単位互換集中講義

科学技術コミュニケーション入門 8/7～9(未来大)

現代地域学論Ⅲ「市民がになう国際観光論」9/26～30(北教大ほか)

現代地域学論Ⅱ「アントレプレナーシップ育成」2010/2/15～19(北教大)

新入学生情報誌

フレッシャーズガイド「はこだて1年生」発行

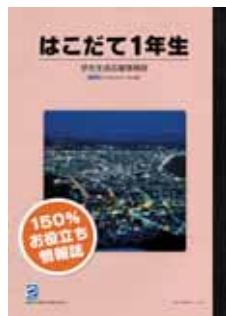
新学期、この街では一人暮らしを始める学生さんたちもたくさんいます。

そんな函館フレッシャーズのためのガイドブックを刊行。

この冊子の制作には各校の学生さんたちが連携して取り組んでくれました。

春のオリエンテーションなどの機会に新入生全員に配付しました。

現在、各校の事務局・函館市中央図書館などで、手にとってご覧いただくことができます。



函館学2009

開港150周年の函館に興味津々！

この街の大学のことを市民の皆さんにももっとよく知ってもらいたい、そうした想いから始まった公開講座です。2006年からは「函館学」と題して毎年度4～10回開講しています。4シーズン目となる今年度の募集には500名もお申し込みをいただく人気で、市民の皆さんの街に対する関心の高さがうかがえます。



連携の取り組みはまだまだ盛りだくさん、今後もさらなる充実を目指します。

大学連携事業のご紹介は裏表紙に続きます。▶

情報学を学びたい！

- 公立はこだて未来大学
システム情報科学部 情報アーキテクチャ学科／複雑系知能学科
- 北海道教育大学函館校
教育学部 人間地域科学課程 情報科学専攻



栄養学を学びたい！

- 函館短期大学
食物栄養学科

工学を学びたい！

- 函館工業高等専門学校
機械工学科／電気電子工学科
情報工学科／物質工学科／環境都市工学科



自然科学・水産学を学びたい！

- 北海道教育大学函館校
教育学部 人間地域科学課程 環境科学専攻
- 北海道大学
水産学部 海洋生物科学科／海洋資源科学科
増殖生命科学科／資源機能化学科

国際学を学びたい！

- 函館大学
商学部 商学科 英語国際コース
- 北海道教育大学函館校
教育学部 人間地域科学課程 國際文化・協力専攻
- ロシア極東国立総合大学函館校
ロシア地域学科／ロシア語科

教養学を学びたい！

- 北海道教育大学函館校
教育学部 人間地域科学課程 地域創生専攻
- 函館大谷短期大学
コミュニティ総合学科



教育学・保育学を学びたい！

- 北海道教育大学
教育学部 人間地域科学課程 人間発達専攻
- 函館大谷短期大学
こども学科
- 函館短期大学
保育学科



商学を学びたい！

- 函館大学
商学部 商学科
企業経営コース／市場創造コース

学びから得る知識や技術、さらなる飛躍を目指し資格取得にもチャレンジ！

情報系の資格

- 応用情報技術者 未来大
- 基本情報技術者 未来大 函館大 大谷短 函高専
- 情報処理士 大谷短
- ITパスポート 未来大 大谷短
- ビジネスコンピューティング 大谷短
- ワープロ検定 大谷短
- Microsoft Office Specialist Word 函短大
- Microsoft Office Specialist Excel 函短大



工業系の資格

- ボイラータービン主任技術者 函高専
- 自動車整備管理者 函高専
- 危険物取扱主任者 函高専
- 火薬類製造保安責任者 函高専
- 火薬類取扱保安責任者 函高専
- 毒物劇物取扱責任者 函高専
- ダム水路主任技術者 函高専
- 建築士 函高専
- 測量士 函高専
- 土木施工管理技師 函高専



教育系の資格

- 幼稚園教諭 北教大 大谷短 函短大
- 保育士 大谷短 函短大
- 小学校教諭 北教大
- 中学校教諭 北教大 函館大 函短大
- 高等学校教諭 北教大 北大水 函館大
- 高等専門学校助手 函高専
- 栄養教諭 函短大
- 養護教諭 北教大
- 学校図書館司書教諭 北教大
- 学芸員 北教大
- 小学校英語指導者 函館大
- 社会教育主事 北教大
- 特別支援学校教諭 北教大

福祉健康系の資格

- 社会福祉士 北教大
- 社会福祉主事 北教大 大谷短
- 精神保健福祉士 北教大
- 介護員2級(ホームヘルパー) 大谷短 函短大
- ピアヘルパー 大谷短
- メディカル・クラーク 大谷短
- 福祉住環境コーディネーター 大谷短
- 介護福祉士 大谷短
- 健康運動実践指導者 函短大
- レクリエーション・インストラクター 函短大
- エアロビクス・ダンスエクササイズ・インストラクター 函短大

語学系の資格

- TOEIC 未来大 函館大 函高専
- 英語検定 函館大 函高専
- ロシア語能力検定(テルキ) 極東大

栄養・調理系の資格

- 栄養士 函短大
- 調理師(函館大 函短大) /ダブルスクールで取得可)
- 製菓衛生師国家試験受験資格(函館大 函短大) /ダブルスクールで取得可)
- フードスペシャリスト 函短大



そのほかの資格

- 簿記 函館大 大谷短 函短大
- 秘書士 大谷短
- カラーコーディネーター 大谷短
- 公務員試験対策講座 函館大
- 華道 大谷短

北海道教育大学函館校

地域社会に貢献できる人材の育成を目指して！

志願・入試に関するお問い合わせ

0138-44-4218 函館校学務グループ
(教務担当)まで
kyomu@hak.hokkyodai.ac.jp

本校は、明治8(1875)年設立の函館小学教科伝習所に始まり、戦前の函館師範学校、戦後の北海道学芸大学函館分校、北海道教育大学函館分校へと至る約130年の歴史を経て、平成18(2006)年、「人間地域科学に基づく教育・研究に特化する全面的な課程改組を行い、新たな地平を切り拓こうとしています。

「人間地域科学」とは、人間科学と地域科学という新しい学際的な2つの領域を統合し、人間と地域に関わる諸問題を解決しようとする新しい学問であり、それによって、21世紀の社会が求める様々な課題に幅広く対応することを目指している科学です。

人間地域科学課程を構成するのは、「人間発達専攻」「国際文化・協力専攻」「情報科学専攻」「地域創生専攻」「環境科学専攻」という、文系・理系にまたがる学際的に多様な内容からなる5つの専攻です。

人間地域科学課程が目指す教育は、21世紀の社会を生きるために幅広い教養と、市民としての常識を身に付けたジェネラリストの養成であり、地域のリーダーとして、自治体、企業、教育現場において活躍できる人材を育成することです。

教職員一同、人間地域科学課程の将来に夢と期待を持って、これから大学づくりを進めています。多くの高校生・受験生の皆さんがあなたの挑戦に注目し、この学校で学ぶことによって、私たちと一緒にこの新しい科学の確立を目指すとともに、それぞれの夢を実現されることを願っています。

■所在地／〒040-8567 函館市八幡町1番2号
 ■電話／0138-44-4218
 ■FAX／0138-44-4380
 ■E-mail／kyomu@hak.hokkyodai.ac.jp
 ■HP・URL／<http://www.hak.hokkyodai.ac.jp>



国立大学法人
北海道教育大学
HUE HOKKAIDO UNIVERSITY OF EDUCATION

教育学部 人間地域科学課程 (330名)

- ・人間発達専攻(心理学、教育学、障害児臨床) (60名)
- ・国際文化・協力専攻(日本語・日本文化、歐米文化、国際協力) (60名)
- ・情報科学専攻(基礎情報、社会情報、情報デザイン) (60名)
- ・地域創生専攻(地域計画、地域文化、地域福祉) (80名)
- ・環境科学専攻(生命・地球環境科学、物質・エネルギー) (70名)
(環境科学、生活環境科学)

大学院 教育学研究科 修士課程 (38名)

養護教諭特別別科 (40名)



ほりえ けいこ 堀江 景子さん たがしら かほりさん 小池 翔太さん

情報科学専攻情報デザイン分野3年
(徳島県立名西高等学校出身)

地域創生専攻地域福祉分野2年
(北海道札幌月寒高等学校出身)

人間発達専攻1年
(私立北海高等学校出身)

ここへの進学を決めた理由は？

高校の修学旅行で訪れた北海道で学生生活を送りたかったので…。(堀江)

道内の国立大学で福祉の勉強をしたかったからです。(田頭)

親戚もいる函館で学ぼうと思いました。(小池)

入学してよかったことは？

コンピュータを使用したグラフィックアートやユニバーサルデザインを意識した陶芸を学んでいます。(堀江)

障がい者を支援するボランティアのサークルに参加し、人間関係や視野を広げています。(田頭)

人を助ける仕事を目指して、これから心理学を勉強したいと考えています。(小池)



これから目指すものは何ですか？

大学でやっているデザインの研究を生かせるような仕事につきたいと思います。(堀江)
講義やゼミでの勉強・サークルでの経験の中で、自分に合った進路をみつけていきたいです。(田頭)

先生と相談して、家庭裁判所の調査官や法務教官という公務員に興味を持つようになりました。(小池)

あなたにとっての函館の魅力は？

デザインの勉強をする上でも、日々新しい発見が多く、面白い街だと思います。(堀江)

夜景が美しく、西部地区の街並みが素敵です。(田頭)

五稜郭の桜が綺麗で、まちのひとたちも優しいです。(小池)

北海道大学水産学部

北海道大学は「フロンティア精神」「国際性の涵養」「全人教育」「実学の重視」という基本理念を掲げています。水産学部は北海道大学の函館キャンパスにあり、これらの基本理念に基づき、水圏生物資源の持続的生産とその総合的な利用、および水圏環境の保全を目指した体系的な水産科学教育により、人類社会の繁栄へ貢献することを学部理念としています。具体的には、海洋生物の分類・生態・資源変動を明らかにすること、水圏生物を総合的に利用すること、新しい海洋生物資源の活用を探ること、生物資源の持続的生産を可能とする地球規模の環境保全と資源生産の調和を図ることなどの課題を科学的に追求し、海洋環境を守りながら海洋資源を効率的に利用することを目指しています。水産科学を通して幅広い知識・技術を身につけた卒業生は、行政や、水産、食品、流通、医薬などをはじめとする様々な分野において活躍しています。

■所在地／〒041-8611 函館市港町3丁目1番1号
 ■電話／0138-40-5505
 ■FAX／0138-40-5048
 ■E-mail／shomu@fish.hokudai.ac.jp
 ■HP・URL／<http://www.fish.hokudai.ac.jp>



海洋をサイエンスするロマン



志願・入試に関するお問い合わせ

011-706-7484

北海道大学アドミッション
センター入学相談室窓口まで
ac-info@academic.hokudai.ac.jp



北海道大学
HOKKAIDO UNIVERSITY

水産学部

- ・海洋生物科学科
- ・海洋資源科学科 (215名)
- ・増殖生命科学科
- ・資源機能化学科

大学院水産科学院

- ・海洋生物資源科学専攻
- ・海洋応用生命科学専攻 (90名)

いしはら まなぶ
石原 学さん

増殖生命科学科4年 増殖生物学講座
(栃木県立足利高等学校出身)

■この学部への志願動機や現在の研究のことなどを教えて下さい。

私はもともと水産関係のことを学びたいと考えていて「それならば設備と環境がいいところで勉強したい!」と思い、また自然が豊かな北海道で生活してみたいということもありこの大学を志願しました。

学部ではこれまで生物の行動から個体のタンパク質や遺伝子の働きまで幅広く勉強してきました。4年になり今年からは研究室に配属されましたが、もともと養殖に興味があつたため、魚を増やす場合に重要な「良質な卵」を人工的に作る研究について深く勉強していきたいと思います。

卒論では、ウナギやチョウザメの『試験管ベビー』(試験管の中で卵と精子を作り人工授精する)の技術開発を研究テーマとし、その技術を「絶滅危惧種の復活」に役立てたいと考えています。

来年は大学院への進学を目指しており、将来は学んだことを活かし研究所などで、自然界で絶滅の危機にある種の回復に関わる仕事をしたいと考えています。



よこち けいいち
横地 恵一さん

資源機能化学科3年
(北海道釧路湖陵高校出身)

■あなたの研究や学部の紹介をお願いします。

北大の水産学部生は2年の後期(10月)に札幌キャンパスから函館キャンパスに移行します。こちらに来る前はいろいろな面で札幌を離れたくないと思っていましたが、こちらに来てみると、それまでの高校の延長のような授業とは違う水産の様々な分野の専門的で面白い授業に、毎日がとても興味深く充実したものになりました。

私はもともと水産学部志望ではありませんでしたが、入学してみて、水産分野が世界的な注目を集め、海洋資源の重要性と有効利用、持続的な開発などが求められているということを知り、非常にHOTな学問だと気付きました。

私も含め日本人は魚が好きですね。私はまだ研究室に所属していませんが、化学系の学科では毎日、学生実験というものがあり、食中毒などに関わる微生物の実験や魚の生体内の酵素反応を測定したり、サケの缶詰や魚肉ソーセージを作ったりと、水産ならではのことを化学をベースにやっています。

将来、水産生物の有益な成分から、新たな食品を開発するような職に就きたいと思っています。

また、私たちの学部では他にも物理系、生物科学系、生命科学系があり、海洋生物や海を題材にして広い方面的の研究が行われています。



公立はこだて未来大学

[システム情報科学部]

情報技術に根ざした21世紀の産業と研究開発を支える人材を育成することをめざし、異なる領域をまたぐ学問、そして大学院レベルの高度なトピックスの先取りなど、特色のあるカリキュラムを編成した新しい学部です。

<情報アーキテクチャ学科>

いま、銀行システムや航空機予約システムなど、現代社会システムの根幹をなす大規模システムを間違いなく構築できる人材が求められています。同時に、人間とのインターフェース、情報を間違いなく伝えるための情報デザインがますます重要となっています。本学科では情報システムのインターフェースと仕組みのデザイン・構築ができる人材を育成します。

<複雑系知能学科>

現代社会では、環境問題のように人間も含めたさまざまな要因が絡まりあい、解析や制御が困難な問題が増えています。このような問題の解決には、人間の解析力に加えて、コンピュータを駆使したシステムの解析とデザインが不可欠です。そこでは、人間の認知の仕組みの理解も重要です。本学科では、大規模で複雑なシステムの解析や運用と知的なシステムの構築の両者を学び、未来社会を設計する人材を育成します。

<システム情報科学研究科(大学院)>

博士(前期)課程および博士(後期)課程から構成され、複雑系情報科学・知能情報科学・情報アーキテクチャ・メディアデザインの4つ研究領域およびその学際領域を基盤として広い視野を養いつつ高度な専門性を修得するよう構成されています。

- 所在地／〒041-8655 北海道函館市亀田中野町116番地2
- 電話／0138-34-6444
- FAX／0138-34-6383
- E-mail／exam@fun.ac.jp
- HP・URL／<http://www.fun.ac.jp/>



OPEN SPACE, OPEN MIND

志願・入試に関するお問い合わせ

0138-34-6444

事務局教務課入試

exam@fun.ac.jp



 公立はこだて未来大学
HOKKAIDO UNIVERSITY-HAKODATE

システム情報科学部

● 情報アーキテクチャ学科

- ・情報システムコース
- └ 高度ICTコース(3年次に選択)

・情報デザインコース

(240名)

● 複雑系知能学科

- ・複雑系コース
- ・知能システムコース

上記のとおり2010年4月学科再編

大学院システム情報科学研究科

- ・博士(前期)課程(50名)
- ・博士(後期)課程(10名)

いけだ しょうへい
池田 将平さん

システム情報科学部
情報アーキテクチャ学科
情報デザインコース2年
(香川県立香川中央高校出身)

あおやま ゆい
青山 結さん

システム情報科学部
情報アーキテクチャ学科
情報デザインコース2年
(市立函館高校出身)

はやし ともふみ
林 知史さん

システム情報科学部
複雑系学科
複雑系科学コース2年
(札幌光星高校出身)

■ ここへの進学を決めた理由は?

デザインを学びながらプログラミングを学べ、幅広いパソコンの知識と表現方法を身につけられたらと志望しました。(池田)

デザインを勉強したかったので情報デザインコースのある未来大学を志望しました。見学に訪れてみて、きれいな校舎や学校内の雰囲気に惹かれました。(青山)

将来、数学者のような数学に関係した仕事に就くために、必要な能力を得るためにこの学校へ入学しました。(林)



■ 入学してよかったです?

切磋琢磨できる友人、尊敬できる先輩、おもしろい教授に恵まれていること。学園祭「未来祭」実行委員として充実した学園生活を送っています。(池田)

友達、先生、活動など、多くの新しいことに出会いました。中でも「大門祭」に出会ったことです。活動を通じ、他大学の学生などと様々な繋がりが増えて、毎日が本当に楽しいです。(青山)
自分の尊敬できる教授に会えたことと、様々な行事、特に「大門祭」に参加できたことです。(林)

■ これから目指すものは何ですか?

国際的なMatte Painterを目指します。(池田)

学業と並行し、様々な活動をしていきたいです。いろいろな経験を通してもっと自分を高めていきたいです。(青山)

尊敬している教授の研究が手伝える人材になることと、自分の信念を突き通せるまでの力を付け、大切な人を守りその人の隣と一緒に歩むことです。(林)

■ あなたにとっての函館の魅力は?

異文化の共生とともに存在する地元愛。(池田)

イベント、美味しいもの、街並み、人、周りに面白いものがいっぱい転がっています。大好きな街です。(青山)

昔ながらの文化を尊重し続けてそれに関連したイベントを行っていることと、函館の大学同士で協力し様々なイベントを行っていることです。(林)

学校法人野又学園 函館大学

函館大学では、平成22年度より、従来の2学科を1学科に再編し、専門教育の基礎を積み重ねた上で、さらに発展的に学ぶための3コース制へと変わります。「企業経営コース」では、「企業」を理解するために、製造や販売など生産・付加価値の現場をとらえる経営学、財務的にとらえる会計学、守るべきルールの観点からとらえる法学の3つをバランスよく学びます。「市場創造コース」では、「市場」を理解するために、経済学・マーケティング・社会学を学び、直感や思いつきではなく、理論的背景と調査をもとに、将来、企業人としての企画立案ができるよう学びます。「英語国際コース」では、英語の他に、国際経済(国際貿易・国際金融)の理解に加え、具体的な国や地域に関する知識を身につけます。海外のニュースを題材に、大学生として国際的な視野を広げるための学習も行います。

また、全コース共通の「商学実習」として、講義や演習で学んだことを「函館」を舞台にフィールドワークで学ぶ、1年次～3年次前期までの体験型長期継続実習を行います。「出会い」と「発見」に溢れた実習を目指しています。

- 所在地／〒042-0955 函館市高丘町51番1号
- 電話／0138-57-1181
- FAX／0138-57-0298
- E-mail／soumu@hakodate-u.ac.jp
- HP・URL／<http://www.hakodate-u.ac.jp>



キーワードは、出会いと発見

志願・入試に関するお問い合わせ

0120-00-1172 入試課まで

nyushi@hakodate-u.ac.jp



Hakodate University
函館大学

商学部 商学科 2010(平成22)年度から

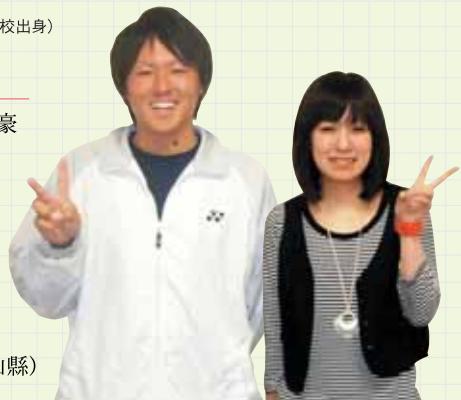
- ・企業経営コース
- ・市場創造コース (150名)
- ・英語国際コース

和野 宰さん

商学部4年
(岩手県立不來方高校出身)

山縣 和美さん

商学部3年
(北海道立函館中部高校出身)



■ここへの進学を決めた理由は？

中学からソフトテニスを続けていたので、強豪の大学に入ってさらに自分を高めたいと思いました。また、試験入試に特別奨学生制度があったことも決め手となりました。(和野)

英語を勉強したかったので、英語検定やTOEICでの高得点を目指とした授業や、英語の教員免許、小学校英語指導者認証資格が取得できるなど、自分が望む英語学習にとても合っている大学だと思ったからです。(山縣)

■入学してよかったことは？

少人数教育なので、授業のことや就職のことなどについて、とても親身に相談に乗ってもらっています。(和野)

親しみやすい先生が多いので、授業も楽しく、わかりやすいです。いろいろな地域から来た友達ができ、自分の視野も広がりました。(山縣)

■これから目指すものは何ですか？

まずは最後の年なので、ソフトテニス大会での上位入賞を目指します。また、内定をいただいた企業に、入社してから少しでも早く貢献できるよう、さらに資格を取得したいです。(和野)

「英語が得意です。」と自信を持って言えるように、もっと積極的に授業や検定などに取り組んで、英語のスキルをあげていきたいです。(山縣)

■あなたにとっての函館の魅力は？

食べ物が美味しい、観光資源も豊富です。温泉が多い所も魅力だと思います。(和野)

函館は自然が美しく、食べ物も美味しい、人が優しい温かい街です。歴史的な建造物も多く、豊かな文化が育まれています。(山縣)

函館大谷短期大学

明治21年、函館大谷学園の起源「六和女学校」の創立以来、搖るぎない教育の根幹として生き続けている『建学の精神』。本学が掲げる『建学の精神』とは、かけがえのない「わたし一人」の発見と自覚、そして生まれた意義と生きる喜びを見いだそうとする意欲と自信です。私たちは、この精神を貫き、学生一人ひとりに合った真の人間教育を目指します。

【コミュニティ総合学科】 「資格取得を目指して、専門分野をより深く。高い教養を目指して、多くの分野を幅広く。」自分の目標や適性に合ったカテゴリーを選択し、その中でより高い専門性を磨きながら、人間としての豊かな教養を身につけます。

【こども学科】 「人を育てる人・支援できる人」を養成します。保育者として必要な基礎知識を学ぶと同時に、すべての人に対してあたたかな心と優しさを持ち、ともに育ち合うことを大切にする豊かな保育者・支援者を目指します(保育士・幼稚園教諭二種免許取得可能)。

【専攻科 福祉専攻】 介護の基本は「人と人とのつながり」。少人数制の教育システムで一人ひとりの個性に適したきめ細かな指導を実現し、「共に生きる」福祉の心も兼ね備えた人材の育成をめざして、障がい者や高齢者の介護業務に従事する介護福祉士を養成します。

■所在地／〒041-0852 函館市鍛冶1丁目2番3号
 ■電話／0138-51-1786
 ■FAX／0138-52-6494
 ■E-mail／info@hakodate-otani.ac.jp
 ■HP・URL／http://www.hakodate-otani.ac.jp



学びの精神は、つよく生きる力になる。
思い描く未来があるから、人生は楽しくなる。

志願・入試に関するお問い合わせ

0138-51-1786 事務局まで
info@hakodate-otani.ac.jp



函館大谷短期大学
HAKODATE OTANI

学 科

- ・コミュニケーション総合学科(40名)
- ・こども学科(70名)
- ・専攻科 福祉専攻(25名)

やまもと ことえ 山本 琴絵さん ひらまつ ゆかこ 平松 祐華子さん とね るり子さん 戸根 るり子さん

コミュニケーション総合学科2年
(函館白百合学園高校出身)

こども学科2年
(函館市立函館高校出身)

専攻科(福祉専攻)
(北海道函館中部高校出身)

■ここへの進学を決めた理由は?

多様な資格取得のための講義や地域との関わりも多く、ボランティア活動への積極的な参加も知り、今まで身につけた経験を活かし、自分を成長させる場所として考え選びました。(山本)

函館における歴史も古く、就職率も高くて私自身が勉強したい内容と合致したためです。(平松)

短大課程で保育現場を実習体験し、子どもだけではなく幅広い年代の方々と関わることができ、いろいろな人の役に立ちたいと思うようになったからです。(戸根)



■入学してよかったです?

自分が目指す資格に沿ったカリキュラムが組めるので、無駄な時間をつくらず講義に取り組むことができます。(山本)

同じ志をもつ友達に出会うことができ、互いに協力し合いながら成長できることです。(平松)

同じ夢をもった仲間と一緒に様々なことをたくさん体験することができます。(戸根)

■これから目指すものは何ですか?

現在は就職活動に力を入れているところで、そのために短大生活の限られた時間の中で、より多くの資格を取得することを目指しています。(山本)

保育士か幼稚園教諭になるのですが、学校生活を通して立派な人間に成長したいです。(平松)

子どもたちと共に色々なことを経験し、一緒に成長していく姿勢を忘れない幼稚園の先生になりたいです。(戸根)

■あなたにとっての函館の魅力は?

日本三大夜景の一つにも選ばれるほどの夜景や、素晴らしい景色と街並みが多くあるところです。(山本)

何といっても海産物です!そしてさらに、人がみんなあたたかくて暮らしやすいところです!!(平松)

優しい風土と優しい町並み、優しい人たちが私を育ててくれました。そんな函館が大好きです。(戸根)

函館短期大学は、これまでの食物栄養学科に加え、平成21年度からは新たに保育学科を開設しました。本学では人々のライフスタイルが変化するなかで社会が求める食や健康、育児などの分野における専門知識をもった人材の輩出を目指して、社会人として必要とされる豊かな人間性を涵養し、確かな専門知識を教授しています。

専門資格である「栄養士」「保育士」はもとより、教諭資格をはじめ、健康、教養、語学、IT、マナーなどに関する深い見識と応用力を身に付ける科目を充実させ、様々な資格取得に向け指導いたします。

またキャンパスは、これまでの校舎に加え、このたび新しく完成した教育棟では明るく、落ち着きのある環境を提供し、充実した学生生活をサポートします。

「食育と保育のマルチライセンス」

志願・入試に関するお問い合わせ

0120-57-1820 入試広報室まで
nyushi@hakodate-jc.ac.jp



HJ 学校法人野又学園
函館短期大学

学 科

- ・食物栄養学科(120名)
- ・保育学科(100名)

■所在地／〒042-0955 函館市高丘町52番1号
 ■電話／0138-57-1800
 ■FAX／0138-59-5549
 ■E-mail／hj@hakodate-jc.ac.jp
 ■HP・URL／<http://www.hakodate-jc.ac.jp>



しみず りな 清水 里奈さん

保育学科1年
(北海道函館西高校出身)

■ ここへの進学を決めた理由は？

幼い頃から、母のような保育士になるのが夢でした。
母の学んだ函館保育専門学校の流れを受けて新設された函館短期大学保育学科で学ぼうと入学を決意しました。

■ 入学してよかったことは？

第1期生になれたことです。多くの人が注目しているので、「がんばろう！」という気持ちになります。
校舎はピカピカ、先生たちも優しくて和気あいあい、楽しいですよ！

■ これから目指すものは何ですか？

「子どもを見ていると元気になる！」と働き続ける母のように、すてきな保育士を目指します。2年間、自分に足りないところを補うために、一生懸命、勉学に励みます。

■ あなたにとっての函館の魅力は？

函館の人はみんな温かいです。人ととのつながりがある街なので、そこがとっても好きです。函館の街や函館の人のよいところを子どもたちにたくさん伝えたいです。



函館工業高等専門学校

函館高専は、「汝が夢を持て、大志を抱け、力強かれ」を校訓に掲げ、次の教育目的のもとに運営しています。「技術者に必要な実践的かつ専門的な知識および技術を有する創造的な人材を育成するとともに、実践的研究の水準向上に努め、道南地域唯一の総合的な技術系高等教育機関として均衡ある発展を図る。」

そして、地域・日本・世界のあらゆる分野で活躍するためには、次の能力を備えた技術者の育成が必要と考え、教育目標としております。

- ・創造力と実行力を持った技術者
- ・専門技術に関する基礎知識を持った技術者
- ・情報技術を活用できる技術者
- ・社会の歴史や文化、技術者倫理を理解して行動できる技術者
- ・多面的なコミュニケーション能力を持った技術者
- ・問題解決のためのデザイン能力を持つ技術者

科学技術の進歩は、私達人類の「夢」の実現に大きな役割を果たしてきました。工業高等専門学校（高専）は、急速に発展する科学技術に対応できる、創造性ある実践的技術者を、本科5年間あるいは専攻科2年間を加えた7年間の一貫教育によって育成する高等教育機関です。日本の大学や高専など高等教育機関における技術者教育を充実させ、国際的に通用する技術者を育成できるよう教育プログラムを審査し認定するために、日本技術者教育認定機構（Japan Accreditation Board for Engineering Education：略称JABEE）があります。本校では本科5学科の4、5年生と専攻科1、2年生をあわせた「複合型システム工学」教育プログラムにより平成18年度のJABEE審査を受け、認定されました。

また、国・公・私立大学及び高等専門学校は、その教育研究水準の向上に資するため、教育研究、組織運営及び施設設備の総合的な状況に鑑み、7年以内ごとに、文部科学大臣が認証する評価機関（認証評価機関）の実施する評価を受けることが義務付けられています。函館工業高等専門学校は、平成19年度に独立行政法人大学評価・学位授与機構が実施した機関別認証評価において、評価基準を満たしていることが認定されました。

■所在地／〒042-8501 函館市戸倉町14番1号
 ■電話／0138-59-6300
 ■FAX／0138-59-6310
 ■E-mail／admin@hakodate-ct.ac.jp
 ■HP・URL／http://www.hakodate-ct.ac.jp



「汝が夢を持て、大志を抱け、力強かれ」

志願・入試に関するお問い合わせ

0138-59-6333 学生課入試担当まで

FAX: 0138-59-6330



高専本科(200名)

- ・機械工学科(40名) ・電気電子工学科(40名)
- ・情報工学科(40名) ・物質工学科(40名)
- ・環境都市工学科(40名)

専攻科(20名)

- ・生産システム工学専攻(12名)
- ・環境システム工学専攻(8名)

ながさき 美和子さん たかせ 愛梨さん

機械工学科 第3学年

機械工学科 第3学年

ここへの進学を決めた理由は？

学校見学で工場の設備を見た時、すばらしいと感動し進学を決めました。それまで高専の存在すら知らず、少し聞いて程度でしたが大きな工場にびっくりしました。工場で実習をすべく、機械工学科を選び、それ一本で入試に挑みました。（長崎）

漠然と“人の役に立つような機械づくり”をする職業に就きたいという目標を持ち志望しました。福祉的な分野や災害時に使用されるロボットなどを自分で作ることを考えたら、頑張ってみようという気になりました。姉が高専に進学していたので、それも後押しになりました。（瀧瀬）



入学してよかったです？

実習工場を使うことができるということです。様々な製品がどのように作られてきたかを自ら体験できるからです。先生方は思ったよりも非常にフレンドリーでとても過ごしやすいです。（長崎）

専門教科の授業・実習が楽しいです。プログラミング、溶接・鋳造や、MCなどの操作など高専ならではのことがたくさんあり、テストは大変ですが可能性を広げる最高の場だと思います！（瀧瀬）

これから目指すものは何ですか？

スケールが大きい夢ですが、人類の技術進歩に携わる技術者を目指したいと思います。自らの精進が必要なことはもちろんですが、ここにはそんなチャンスが転がっていて、夢を抱くことができる学校です。（長崎）

在学中に出来るだけ資格を取りたいです。技術者だと胸をはれるように勉強し、たくさんのことを吸収したいです。志しの高さはその人自身の大きさである、と誰かが言っていた気がします。まさにそれです。（瀧瀬）

あなたにとっての函館の魅力は？

まず、気候が素晴らしいです。夏の本州に行った時に、函館の気候の素晴らしさを感じました。よく函館の人間は外に出て行っても最後は戻ってくると言いますが、それはきっと住みやすい土地だからだと思います。（長崎）

住みやすく交通手段も多く、とても便利です。三大夜景と言われる函館山からの夜景も函館の魅力で私の所属する研究会では函館山の夜景をコンセプトとした模型を作ろうとしています。（瀧瀬）

ロシア極東国立総合大学函館校

函館校は、日本で初めてのロシア国立大学の分校として、函館市に開校しました。ウラジオストク本学より派遣されたロシア人教授陣を中心に、創意工夫された独自の教授法とカリキュラムで実用的なロシア語と専門知識がバランス良く習得できます。英語教育にも力を入れており、卒業までに2カ国語をマスターすることもできます。

卒業時、ウラジオストク本学からロシア地域学科には学士称号の卒業証書が、ロシア語科には修了証書が授与されます。

また両科とも、文部科学省より「外国大学の日本校」として指定されていることから、学生は日本の大学との編入学や転学、単位互換が認められ、日本の大学との接続が日本国内の大学間との接続とほぼ同様の扱いとなっております。

さらにロシア地域学科は日本の大学院への入学資格を取得できる「高度専門士」の称号が与えられる専門課程として文部科学省より認定されていることから、日本の大学卒業とほぼ同等の条件となっております。

- 所在地／〒040-0054 函館市元町14番1号
- 電話／0138-26-6523
- FAX／0138-26-0342
- E-mail／info@fesu.ac.jp
- HP・URL／<http://www.fesu.ac.jp>

ブログ「極東の窓」<http://www.rosianotomo.com/blog-hakodate/>

志願・入試に関するお問い合わせ
0138-26-6523
事務局入試係まで info@fesu.ac.jp



ロシア極東国立総合大学函館校

4年制

- ・ロシア地域学科(40名)

2年制

- ・ロシア語科(40名)



白山 季絵さん

ロシア地域学科3年
(北海道札幌拓北高校出身)

吉澤 文恵さん

ロシア地域学科4年
(北海道函館東高校出身)



■ここへの進学を決めた理由は？

もともと英語は好きでした。人と違うことがやりたかったのでロシア語を学ぼうと思ったことと、ネイティブの先生が多く、生きたロシア語が学べると考えたからです。(白山)

ロシアはこれからどんどん発展できる国であり、ロシア語のニーズが高まるのではないかと思いました。勉強のための英語は苦手でしたが、ロシア語を知った上で勉強する英語は楽しいです。(吉澤)

■入学してよかったです？

留学実習や日口交流事業など、外へ出る機会も多く、普通の大学ではできない経験がたくさんできます。(白山)

ロシアに対するイメージが、閉鎖的なものから陽気ない方向へと変わりました。先生方はやさしくて、授業時間以外にも、映画や音楽・文学などの質問に答えてくれるのも楽しいです。(吉澤)

■これから目指すものは何ですか？

ロシアとの交流事業など課外活動にも、もっと積極的に参加したい。将来のために英語やロシア語の資格取得を目指していきたいです。(白山)

ロシア語を勉強するうちに、英語・フランス語・韓国語など他の外国語にも興味が沸き、今では海外の人とネットでいろいろな言語を使って交流しています。そのような活動をどんどん進めていきたいです。(吉澤)

■あなたにとっての函館の魅力は？

ロシアや諸外国との交流の歴史が深いことです。(白山)

古い街で古い建物なども残っているのに、新しいものを取り入れる気質があるところ。教科書にも載るほど歴史的に有名で気候もよく、食べものもおいしいです！(吉澤)

はこだてキャンパス・カレンダー

4月 April		5月 May		6月 June		7月 July		8月 August		9月 September	
1 水		1 金		1 月	北教大 創立記念日	1 水	函館開港150周年 開港記念日	1 土	北大水 オープンキャンパス (函館キャンパス)	1 火	
2 木	函短大 入学式	2 土		2 火		2 木		2 日	北大水 オープンキャンパス (札幌キャンパス)	2 水	
3 金		3 日		3 水		3 金		3 月	未来大 オープンキャンパス	3 木	
4 土	函館大 入学式	4 月		4 木		4 土		4 火	未来大 大学院入試～4日 函高専 体験学習会～5日	4 金	
5 日	4/6	5 火		5 金		5 日		5 水		5 土	函短大 オープンキャンパス
6 月	北教大 未来大 大谷短 函高専 入学式	6 水		6 土	大谷短 キャンパス説明会	6 月		6 木		6 日	函高専 学校説明会(札幌)
7 火		7 木		7 日		7 火		7 金		7 月	
8 水		8 金		8 月		8 水		8 土	函館開港150周年 記念イベント～16日	8 火	
9 木		9 土		9 火		9 木		9 日		9 水	
10 金	北大水 大学院入学式	10 日		10 水		10 金	未来大 プロジェクト学習 中間発表会	10 月		10 木	
11 土		11 月	函短大 AO入学面談 ～3/23	11 木		11 土	合同 公開講座 函館学	11 火		11 金	
12 日		12 火		12 金		12 日		12 水		12 土	合同 大学連携全国交流 フォーラム～13日
13 月	極東大 入学式	13 水		13 土	未来大 編入学試験	13 月		13 木		13 日	
14 火		14 木		14 日		14 火		14 金		14 月	
15 水		15 金		15 月		15 水		15 土		15 火	
16 木		16 土		16 火		16 木		16 日		16 水	
17 金		17 日		17 水		17 金	7/18 極東大 はこだて ロシアまつり	17 月		17 木	
18 土		18 月		18 木		18 土	合同 公開講座 函館学	18 火		18 金	
19 日		19 火		19 金		19 日		19 水		19 土	
20 月		20 水		20 土	合同 公開講座 函館学	20 月		20 木		20 日	
21 火		21 木	函館大 AO入試 <A> 申込受付～10/2	21 日		21 火		21 金	8/22 大谷短 キャンパス説明会	21 月	
22 水		22 金		22 月		22 水		22 土	合同 はこだて 国際科学祭～30日	22 火	
23 木		23 土		23 火		23 木		23 日		23 水	
24 金		24 日		24 水		24 金	7/25 北教大 函短大 オープンキャンパス	24 月		24 木	
25 土		25 月		25 木		25 土	大谷短 キャンパス説明会	25 火		25 金	
26 日		26 火		26 金	6/27 北教大 大学祭～28日 函短大 オープンキャンパス	26 日	函館大 オープンキャンパス	26 水		26 土	函高専 サイエンス秋祭り
27 月		27 水		27 土	函高専 学校説明会(函館) 極東大 オープンキャンパス	27 月		27 木		27 日	極東大 オープンキャンパス
28 火		28 木		28 日	合同 公開講座 函館学	28 火		28 金	8/29 大谷短 ふれあい体験会 函高専 学校説明会(青森)	28 月	
29 水		29 金		29 月		29 水		29 土	函高専 メカニズム フェスティバル	29 火	
30 木		30 土	大谷短 AO面談日 以後月1～2回程度あり	30 日		30 火		30 日	北大水 大学院入試～9/1	30 水	9月下旬 北教大 9月卒業生 学位記授与式
31 日											

オープンキャンパス

大学の魅力に触れることができるチャンスです。定員制・事前申込制の場合があります。各校にご確認ください。

北教大 7/25	函館大 7/26, 10/4	函高専 8/3～5 (一日体験学習会)
未来大 8/2	大谷短 6/6, 7/25, 8/22	
北大水 8/1(函館), 8/2(札幌)	函短大 6/27, 7/25, 9/5	極東大 6/27, 9/27

学園祭

ユニークな展示や発表、模擬店など各校趣向を凝らした学園祭、誰もが気軽にキャンパスを訪ねることができるチャンスです。ぜひ足をお運びください。

北教大(函教祭) 6/27～28	大谷短(大学祭) 10/31
未来大(未来祭) 10/10～11	函短大 10/4
北水産(北水祭) 11/7～8	函高専(高専祭) 10/23～25
函館大(函大祭) 10/17～18	極東大(はこだてロシアまつり) 7/18

公開講座

合同公開講座「函館学2009」(1ページを参照してください。)

また各校において様々な公開講座を多数開催しています。

1回受講が可能なものの、年度初旬に申込が必要なもの等があります。

その他の主な公開講座

北教大	授業公開講座を実施
北大水	北海道大学水産学部公開講座を開講
未来大	開学10年記念講演会を実施
函館大	春期・秋期教養講座、小学校英語指導者育成講座を開講
大谷短	教育関係者向け特別公開講座ほか、一般向け講座も各種開講
函高専	子ども向けの講座の多数開講
極東大	ロシア語市民講座、はこだてベリヨースカクラブなど特色ある講座を実施

(詳しくは各校のウェブページや電話で直接お問い合わせください。)

函館の大学・短大・高専に身近に触れることができる行事の数々を紹介します。

10月 October		11月 November		12月 December		1月 January		2月 February		3月 March	
1 木	北大水 キャンパス移行式	1 日		1 火	函短大 推薦II期 / 試験I期 社会人1期 出願受付~1/21	1 金		1 月	2/1 函館大 試験入試 社会人入試 編入学試験 極東大 一般後期出願受付 ~3/26	1 月	
2 金		2 月	極東大 推薦出願受付 ~11/20	2 水		2 土		2 火		2 火	
3 土		3 火		3 木		3 日		3 水		3 水	
4 日	函館大 オープンキャンパス 函短大 学園祭	4 水		4 金		4 月		4 木		4 木	
5 月	函館大 AO入試 申込受付~12/25	5 木		5 土	大谷短 第II期推薦入試	5 火		5 金		5 金	
6 火	極東大 指定校推薦出願受付 ~10/30	6 金	大谷短 第I期推薦入試 11/7	6 日		6 水		6 土	一般前期入試 (函館会場)	6 土	
7 水		7 土	北大水 北水祭 ~8日 函短大 特奨生推薦入試	7 月		7 木		7 日		7 日	
8 木		8 日		8 火		8 金	函館大 AO入試 <C> 申込受付~3/8	8 月	函短大 試験II期 社会人II期 出願受付~3/11	8 月	
9 金	10/10 未来大 未来祭~11日 合同 公開講座 函館学	9 月	未来大 推荐入試出願受付 ~17日	9 水		9 土		9 火		9 火	
10 土		10 火		10 木		10 日		10 水		10 水	函館大 試験入試 <C> 推薦入試
11 日	函高専 ロボコン 北海道地区大会	11 水	極東大 A B В Г - Day (言語まつり)	11 金	未来大 プロジェクト学習 成果発表会	11 月		11 木		11 木	3/12 北教大 一般選抜後期試験 北大水 第2次入学試験 (後期日程)
12 月		12 木		12 土	極東大 ロシア語能力 検定試験 Т Р К И ~ 13日	12 火		12 金		12 金	大谷短 卒業式
13 火		13 金	11/14	13 日		13 水		13 土		13 土	極東大 卒業式
14 水		14 土	函短大 推荐I期入試試験 合同 公開講座 函館学	14 月	12/14 極東大 一般前期出願受付 (東京)~1/22	14 木		14 日		14 日	函短大 卒業式
15 木		15 日		15 火	極東大 一般前期出願受付 (函館)~1/29	15 金		15 月		15 月	
16 金		16 月		16 水		16 土	大学入試センター試験 ~17日	16 火		16 火	函館大 卒業式
17 土	函館大 函大祭 2009 ~18日	17 火		17 木		17 日		17 水		17 水	函短大 試験II期 社会人II期 入学試験
18 日	10/19	18 水		18 金		18 月		18 木		18 木	
19 月	函短大 AO入試出願受付 ~3/25	19 木		19 土		19 火		19 金	極東大 マースレニツツア (春を呼ぶおまつり)	19 金	未来大 卒業式・ 大学院修了式
20 火	函短大 推荐I期出願受付 ~11/5	20 金		20 日		20 水		20 土		20 土	大谷短 進学相談会
21 水	函短大 特奨生推薦入試 出願受付~10/29	21 土		21 月		21 木		21 日	函高専 入試(学力検査)	21 日	3月中旬 函高専 ものづくり 成果発表会
22 木		22 日	北大水 AO入試	22 火		22 金		22 月		22 月	
23 金	函高専 高専祭 ~25日	23 月		23 水		23 土	函高専 入試(推薦選抜)	23 火		23 火	
24 土		24 火		24 木		24 日		24 水		24 水	
25 日		25 水		25 金		25 月	未来大 一般選抜入試 出願受付~2/3	25 木	北教大 一般選抜前期試験 未来大	25 木	3/26 北大水 学位記授与式 (卒業式)
26 月		26 木		26 土		26 火		26 金		26 金	函高専 卒業式
27 火	10/29	27 金	函館大 推荐入試 <A> 北大水 大学院入試 ~27日 11/28	27 日		27 水	1/28 北大水 大学院入試 ~29日	27 土	大谷短 第II期一般入試	27 土	3/26 3月下旬 北教大 学位記授与式 (卒業式)
28 水	函館大 試験入試 <A>・ 編入学試験 <A>	28 土	極東大 推荐入試 未来大 推荐入試~29日	28 月		28 木	1/30 大谷短 第I期一般入試	28 日		28 日	
29 木	未来大 AO入試~11/1 大谷短 大学祭	29 日		29 火		29 金	函短大 推荐II期 / 試験I期 社会人1期 入学試験			29 月	
30 金	函高専 学校見学会	30 月		30 水		30 土	極東大 一般前期入試 (東京会場)			30 火	
31 土	合同 公開講座 函館学			31 木		31 日				31 水	極東大 一般後期入試

こんな行事にも注目!

●はこだて国際科学祭(8/22~30)

未来大が主体となり函館市や各大学などが参加して、市内3つのエリアで展示、サイエンスショーや実験教室など、多彩な科学イベントを開催します。

●未来大 プロジェクト学習成果発表会

10~15名の学生が一つのプロジェクトを構成し、実社会の問題に取り組んだ成果を発表します。
発表会は函館のほか、札幌、東京でも開催します。

●函高専 メカニズムフェスティバル(8/30) サイエンス秋祭り(9/26)

各種ロボットをはじめ、さまざまな研究成果をわかりやすく展示・実演します。例年子どもたちにも大人気です。

●極東大 マースレニツツア(2/19)

ロシア伝統の春を呼ぶおまつりです。冬の象徴のワラ人形「モレーナ」を燃やし、春の到来を祝います。太陽のシンボルであるロシア風クレープを皿に積み上げ、さまざまな具を包んで食べて体を温めます。

また今年度から制度化された教員免許状更新講習を北教大・北大水・未来大・函館大において実施。それぞれ特色ある内容の講義を行います。

TOPICS

「キャンパス都市・函館」

キャンパス・コンソーシアム函館 会長 中島 秀之



函館は今年、開港150周年を迎えます。横浜、長崎などとともに国際貿易港としていち早く海外に門戸を開いた街として知られていますが、開港から150年の時を経た今、この街が目指すもののひとつに「キャンパス都市」構想があります。

函館にある8つの大学・短大・高専ではそれぞれの専門分野で特色ある教育を展開していますが、これら互いが連携し交流を図ることで、ひとつの大学群として総合大学に匹敵する教育や研究機会を学生の皆さんに提供できると考え、より魅力ある学びの環境が整ったまち「キャンパス都市」を形成しようというものです。

身近に豊かな自然が広がり、異国の文化の薫りが残る函館での学びが、学生の皆さんにとって実り多きものになるよう、さまざまな機関が連携しこの取り組みを進めています。みなさん、ぜひこの街で一緒に学んでみませんか?

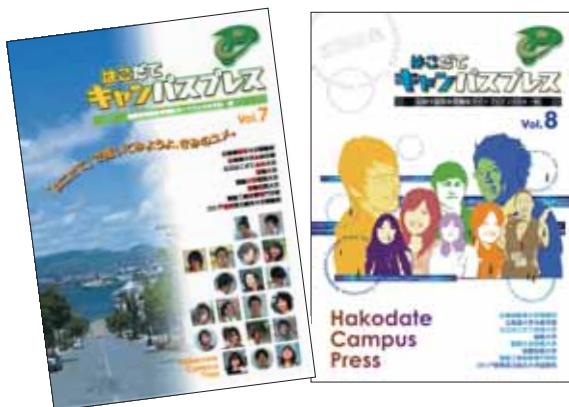
平成20年度連携事業

キャンパス・コンソーシアム函館の取り組み

函館市内の8高等教育機関と函館市で構成するキャンパス・コンソーシアム函館は、高等教育機関同士、高等教育機関と地域の連携に取り組んでおり、平成20年度においては下記の連携事業を実施しています。

●はこだてキャンパスプレスの発行

合同広報誌「はこだてキャンパスプレス」第7号・第8号を6月、12月にそれぞれ発行しました。第7号は各校の紹介を中心とする内容とし、市内・近郊での配付のほか全国の高校へ向け発送しました。また第8号は就職特集として就職支援や卒業生の状況、また学生起業などに関する座談会のレポートを掲載し発行しました。



●合同公開講座「函館学2008」開催

「函館学」として3シーズン目の開催となった2008年の講座は11月に4回開講しました。「幕末箱館人物伝」「函館と鯨」「ITを利活用した水産物の販売」「蠣崎波響の漢詩の世界」の各講座には、当初の予定人員を大幅に上回る受講希望が寄せられました。可能な限り受講人数を増やし、延べ700名の方々に受講いただきました。講座は(株)ニューメディアとの協力により全編を通してケーブルテレビで放送され、好評を得ました。また各回ごとのブックレットを刊行し公共図書館や関係機関、中学校・高校の図書室などに配付します。



●戦略的大学連携シンポジウム 開催

3月7日「戦略的大学連携シンポジウム2009」を開催しました。このたびの文部科学省支援事業の採択を受け、推進体制が充実したことを機に「キャンパス都市 起動!」をキャッチフレーズとして函館における高等教育機関連携の将来像などについて議論しました。「教育ネットワーク中国」代表の市川太一氏による基調講演、コンソーシアム活動の取り組み紹介、討論などが行われ、参加者からも活発な発言がなされるなど会場は熱気に包まれました。



●初めての「単位互換講座」開講

20年8月、8校に学ぶ学生が受講し単位認定が受けられる単位互換講座を開講しました。夏休み期間中の集中講義として「現代地域学論～子どもから大人への育ちと支援を考える」と題し、講義、ワークショップ、施設見学等を盛り込んだ内容で開催しました。この取り組みは加盟各校で締結した「単位互換に関する包括協定」に基づくもので、平成21年度には通年講座も加え、単位互換が可能な開講科目を大幅に拡充しました。

はこだてキャンパスプレス Vol.9 (平成21年6月発行)

発行・編集：キャンパス・コンソーシアム函館

(加盟機関：公立はこだて未来大学／函館大谷短期大学／函館工業高等専門学校／函館大学／函館短期大学／北海道教育大学函館校／北海道大学水産学部／ロシア極東国立総合大学函館校／函館市)

キャンパス・コンソーシアム函館事務局

〒040-8567 函館市八幡町1番2号 北海道教育大学函館校内

電話:0138-44-4211 FAX:0138-44-4380

E-mail:info@cc-hakodate.jp URL:<http://www.cc-hakodate.jp>

制作・印刷：(有)三和印刷

企業・団体の皆様へ

キャンパス・コンソーシアム函館では、函館での大学連携事業にご協力いただける企業・団体を募集しております。ご協力をいただける方は、

キャンパス・コンソーシアム函館
事務局 **0138-44-4211**
までご連絡をお願いいたします。